

報告第1号

# 水田農業をめぐる情勢

## 1. 令和5年産米価格動向（令和5年12月末）

- 令和5年産米の12月末時点での相対取引価格は、全銘柄平均で15,247円/60kgと4年12月末対比+1,367円/60kg(110%)で推移。
- 福島県産では、中通りコシヒカリ14,673円/60kg（前年同月比+2,110円、117%）、ひとめぼれ14,294円/60kg（同+1,869円、115%）となる等各銘柄とも4年産対比10%以上上昇し、令和2年産米以上の価格で推移。
- 取引数量についても全銘柄で前年比110%となり、本県産も全銘柄で110%以上で推移。

(単位:円／玄米60kg税込、玄米トン)

産地	品種銘柄	令和5年12月末		令和4年12月末		令和2年12月末		価格推移の状況			
		価格	数量	価格	数量	価格	数量	5年産 －4年産	5年産 －2年産	5年産 ／4年産	5年産 ／2年産
北海道	ななつぼし	15,486	48,334	13,697	53,525	15,174	42,029	1,789	312	113%	102%
青森	まっしぐら	14,559	16,618	12,755	10,790	13,419	14,094	1,804	1,140	114%	108%
岩手	ひとめぼれ	15,083	21,641	13,663	18,884	14,820	19,537	1,420	263	110%	102%
宮城	ひとめぼれ	14,826	36,536	13,547	32,619	14,859	21,693	1,279	▲ 33	109%	100%
秋田	あきたこまち	15,348	43,897	13,896	69,353	15,006	51,448	1,452	342	110%	102%
山形	はえぬき	14,681	17,449	13,219	18,990	14,248	18,902	1,462	433	111%	103%
福島	コシヒカリ(中通り)	14,673	10,821	12,563	22,656	13,677	7,312	2,110	996	117%	107%
福島	コシヒカリ(会津)	15,531	2,774	14,174	6,540	15,025	3,441	1,357	506	110%	103%
福島	コシヒカリ(浜通り)	14,720	2,272	13,297	1,687	13,995	1,258	1,423	725	111%	105%
福島	ひとめぼれ	14,294	6,730	12,425	8,267	13,821	4,251	1,869	473	115%	103%
福島	天のつぶ	13,722	5,698	12,438	8,041	13,116	4,346	1,284	606	110%	105%
茨城	コシヒカリ	15,039	19,217	13,118	20,705	14,114	12,991	1,921	925	115%	107%
栃木	コシヒカリ	14,894	12,127	13,421	10,501	14,639	10,070	1,473	255	111%	102%
千葉	コシヒカリ	14,635	18,943	12,615	17,215	14,379	9,130	2,020	256	116%	102%
新潟	コシヒカリ(一般)	17,005	10,888	16,611	44,431	16,773	40,158	394	232	102%	101%
北海道	ゆめぴりか	16,742	24,798	15,857	26,551	17,283	29,567	885	▲ 541	106%	97%
山形	つや姫	18,812	15,510	18,613	16,526	18,605	17,034	199	207	101%	101%
新潟	コシヒカリ(魚沼)	20,885	3,399	21,090	9,930	20,432	11,223	▲ 205	453	99%	102%
全銘柄平均価格、合計数量		15,247	601,733	13,880	693,619	15,001	605,101	1,367	246	110%	102%

## 2. 令和5年産米の集荷・契約・販売動向（令和5年12月末）

- 令和5年産米の12月末時点での集荷数量は、238万t（前年同月比95.4%）、契約数量は194.3万t（同101.5%）、販売数量は57.3万t（同103.1%）となっており、契約進度は81.6%、販売進度は24.1%と契約進度、販売進度とも前年を上回っている。
- 本県産は全体で契約進度64.3%（前年同月比▲14.1ポイント）、販売進度12.5%（前年同月比+1.0ポイント）となっているが、ともに全国平均を下回っている。
- 銘柄別には、契約進度は主要銘柄全部が前年同月時を下回り、販売進度は会津りコシヒカリ、ひとめぼれが前年同月時を下回っている。

＜令和5年産集荷・契約・販売状況＞

単位：千t、%									
区分	銘柄等	年産	集荷数量	契約数量	販売数量	契約進度	販売進度	契約残数量	販売残数量
福島	中通コシヒカリ	5年産	36.8	20.7	4.2	56.3	11.4	16.1	32.6
		4年産	35.5	27.4	4.0	77.2	11.3	8.1	31.5
		比率・差	103.7	75.5	105.0	▲ 20.9	0.1	8.0	1.1
	会津コシヒカリ	5年産	28.3	23.4	1.9	82.7	6.7	4.9	26.4
		4年産	29.0	27.6	2.0	95.2	6.9	1.4	27.0
		比率・差	97.6	84.8	95.0	▲ 12.5	▲ 0.2	3.5	▲ 0.6
	浜通りコシヒカリ	5年産	4.9	3.8	0.5	77.6	10.2	1.1	4.4
		4年産	4.5	3.9	0.3	86.7	6.7	0.6	4.2
		比率・差	108.9	97.4	166.7	▲ 9.1	3.5	0.5	0.2
	ひとめぼれ	5年産	21.6	13.3	2.5	61.6	11.6	8.3	19.1
		4年産	20.8	14.1	3.1	67.8	14.9	6.7	17.7
		比率・差	103.8	94.3	80.6	▲ 6.2	▲ 3.3	1.6	1.4
	天のつぶ	5年産	16.4	10.1	3.3	61.6	20.1	6.3	13.1
		4年産	10.9	9.3	1.2	85.3	11.0	1.6	9.7
		比率・差	150.5	108.6	275.0	▲ 23.7	9.1	4.7	3.4
	全体	5年産	118.7	76.3	14.8	64.3	12.5	42.4	103.9
		4年産	111.7	87.5	12.8	78.3	11.5	24.2	98.9
		比率・差	106.3	87.2	115.6	▲ 14.1	1.0	18.2	5.0
	全国	5年産	2,380.0	1,943.0	573.0	81.6	24.1	437.0	1,807.0
		4年産	2,495.0	1,914.0	556.0	76.7	22.3	581.0	1,939.0
		比率・差	95.4	101.5	103.1	4.9	1.8	▲ 144.0	▲ 132.0
参考 新潟	コシヒカリ一般	5年産	132.8	117.1	27.7	88.2	20.9	15.7	105.1
		4年産	135.0	114.7	25.3	85.0	18.7	20.3	109.7
		比率・差	98.4	102.1	109.5	3.2	2.1	▲ 4.6	▲ 4.6

### 3. 令和5年産米民間在庫の動向（令和5年12月末）

- 令和5年12月末の民間在庫は、全国で299万トン（前年同月比▲29万トン）となり、当年産▲13万トン、1年古米▲12万トンとともに前年12月末を下回っている。
- 福島県の12月末民間在庫は182.7千トンと前年同月比+13.8千トン（当年産+7.8千トン、1年古米7.1千トン）となっている。
- 出荷段階の在庫は、全国では前年同月より減少しているが、福島県は150.4千トンと前年同月比+15.6千トン。
- また、在庫率は令和4/5年で26.1%と全国平均を上回る水準にある。

＜出荷+販売段階の在庫＞

区分		5年12月末	4年12月末	3年12月末	5年産-4年産	4年産-3年産	単位:千トン
福島	当年産	154.1	146.3	150.9	7.8	▲ 4.6	
	1年古米	27.5	20.4	37.4	7.1	▲ 17.0	
	全体	182.7	168.9	191.4	13.8	▲ 22.5	
全国	当年産	2,600.0	2,730.0	2,930.0	▲ 130.0	▲ 200.0	
	1年古米	280.0	400.0	470.0	▲ 120.0	▲ 70.0	
	全体	2,990.0	3,280.0	3,490.0	▲ 290.0	▲ 210.0	
(参考) 新潟	当年産	243.8	249.7	244.7	▲ 5.9	5.0	
	1年古米	24.1	15.5	20.3	8.6	▲ 4.8	
	全体	271.5	266.2	266.7	5.3	▲ 0.5	

＜出荷段階の在庫＞

区分		5年12月末	4年12月末	3年12月末	5年産-4年産	4年産-3年産
福島	当年産	129.6	122.4	131.7	7.2	▲ 9.3
	1年古米	20.3	10.8	23.6	9.5	▲ 12.8
	全体	150.4	134.8	157.5	15.6	▲ 22.7
全国	当年産	2,250.0	2,390.0	2,610.0	▲ 140.0	▲ 220.0
	1年古米	180.0	290.0	330.0	▲ 110.0	▲ 40.0
	全体	2,470.0	2,760.0	2,960.0	▲ 290.0	▲ 200.0
(参考) 新潟	当年産	215.7	227.6	222.1	▲ 11.9	5.5
	1年古米	19.0	11.1	14.8	7.9	▲ 3.7
	全体	237.4	238.9	237.8	▲ 1.5	1.1

＜在庫率の推移＞

	全国	福島	北海道	青森	岩手	宮城
R 2/R 3	23.7%	27.8%	32.4%	31.8%	29.5%	31.6%
R 3/R 4	23.7%	25.6%	30.9%	26.7%	30.7%	29.1%
R 4/R 5	22.1%	26.1%	27.0%	29.0%	27.1%	26.1%

	秋田	山形	茨城	栃木	千葉	新潟
R 2/R 3	24.2%	25.9%	18.7%	32.7%	19.2%	20.3%
R 3/R 4	26.1%	25.3%	19.2%	32.0%	13.7%	19.4%
R 4/R 5	20.8%	25.3%	20.1%	26.8%	12.5%	20.7%

R4/R5在庫率=R5.6月末在庫/(R4.6月末在庫+R4生産量)

## 4. 米穀販売事業者における販売数量の動向（令和5年12月末）

- 米穀販売事業者における販売数量（令和5年12月）は、前年同月比102.9%（コロナ禍前の令和元年比では103.0%）となっている。
- コロナ禍により大きく落ち込んだ中食・外食事業者等向けも、前年同月比を3～5ポイント程度上回って推移しており、令和元年の水準に戻りつつある。
- 小売事業者向けも前年同月比を3～5ポイント程度上回っており、令和元年の比較でも8月以降令和元年を上回って推移している。

	4年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
小売事業者向け	97.2%	95.2%	99.2%	99.3%	97.3%	99.6%	96.3%	98.0%	97.0%	98.1%	99.8%	101.8%
(※令和元年との比較)	(104.5%)	(101.6%)	(103.3%)	(100.0%)	(100.7%)	(101.9%)	(98.0%)	(103.5%)	(98.0%)	(96.8%)	(98.6%)	(103.6%)
中食・外食事業者等向け	105.1%	101.3%	101.0%	103.0%	106.4%	104.1%	100.9%	109.2%	108.6%	104.4%	100.2%	100.3%
(※令和元年との比較)	(89.9%)	(88.1%)	(91.7%)	(93.5%)	(93.0%)	(96.2%)	(91.6%)	(92.8%)	(98.1%)	(95.3%)	(94.4%)	(96.3%)
販売計	100.6%	97.7%	100.0%	100.9%	101.1%	101.5%	98.3%	102.8%	101.9%	100.9%	100.0%	101.1%
(※令和元年との比較)	(97.3%)	(95.4%)	(98.0%)	(97.1%)	(97.2%)	(99.4%)	(95.0%)	(98.4%)	(98.1%)	(96.1%)	(96.6%)	(100.1%)

	5年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
小売事業者向け	99.6%	101.3%	98.3%	100.8%	106.7%	99.5%	101.6%	103.6%	102.5%	104.7%	105.0%	103.8%
(※令和元年との比較)	(104.4%)	(103.2%)	(101.8%)	(101.1%)	(107.7%)	(101.3%)	(99.2%)	(107.1%)	(100.3%)	(101.8%)	(103.8%)	(107.5%)
中食・外食事業者等向け	103.2%	107.1%	102.8%	101.7%	106.4%	104.4%	107.2%	105.9%	105.2%	105.2%	105.3%	101.8%
(※令和元年との比較)	(92.6%)	(94.4%)	(94.3%)	(95.0%)	(99.1%)	(99.4%)	(97.3%)	(97.4%)	(101.8%)	(100.4%)	(99.5%)	(98.1%)
販売計	101.2%	103.8%	100.2%	101.2%	106.5%	101.6%	104.1%	104.7%	103.7%	104.9%	105.1%	102.9%
(※令和元年との比較)	(98.6%)	(99.1%)	(98.3%)	(98.4%)	(103.8%)	(100.5%)	(98.3%)	(102.4%)	(101.0%)	(101.2%)	(101.8%)	(103.0%)

## 5. 米取引関係者の判断に関する調査結果(米穀機構)の推移

- 米の需給動向の判断（D I 値）は、現状判断69、見通し（向こう3か月）判断65と10月以降60を上回って推移している。
  - 価格水準については現状判断63（11月比「やや増加」）、見通し判断60（11月比「やや減少」）と依然高い水準にあるが落ち着きつつある。

## ＜米取引関係者の判断に関する調査結果(米穀機構)の推移(DI値)＞

		令和4年			令和5年									
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
主食用米の需給動向	現状判断	46	50	50	53	53	49	48	48	55	56	56	59	
	見通し判断	50	52	50	50	51	48	46	49	53	52	54	59	
主食用米の米価水準	現状判断	40	43	43	45	46	46	46	45	47	48	50	56	
	見通し判断	63	59	57	57	56	53	52	53	60	64	73	73	

## 6. 令和6年生産量（面積）目安の設定状況

- 令和5年産実績が令和4年産を上回った県は、本県が令和5年産実績と同水準としたほか、多くの県が令和5年産目安と同水準したことから5年産よりは少ない設定となっている。（千葉県を除く）
- 令和5年産実績が令和4年産を下回った道県の多くが令和5年産の目安と同水準に設定したことから令和5年産より若干多くなっており、北海道、岩手県、茨城県、富山県、福井県は1%超増加の目安設定となっている。
- 目安程度の作付となれば、主産道県の作付面積は令和5年産実績より微増となる。
- 業界紙の報道（一部試算値を含む）によれば全国の生産量の目安（面積）は、約1,261千haで令和5年産の目安よりは下回るが、実績比では約18,880ha上回る。また、生産数量の目安は約6,743千トンとなり、昨年10月の食糧部会基本指針で示された生産量見込み6,690千トンを約53千トン上回り、令和5年産の生産量実績6,610千トンを約133千トン上回る。

（単位：ha）

都道府県	作付面積			4年産実績と5年産実績との比較			5年産実績と6年産目安との比較		
	令和4年産 ①	令和5年産 ②	令和6年産(目安) ③	増減面積 ②-①	増減比 ②/①	増減区分	増減面積 ③-②	増減比 ③/②	増減区分
福島	51,900	53,100	53,100	1,200	102.3%	×	0	100.0%	○
北海道	82,500	82,200	83,932	△ 300	99.6%	○	1,732	102.1%	×
青森	33,900	33,800	33,908	△ 100	99.7%	○	108	100.3%	△
岩手	43,700	42,800	43,700	△ 900	97.9%	○	900	102.1%	×
宮城	57,000	57,200	56,935	200	100.4%	△	△ 265	99.5%	○
秋田	69,100	69,900	69,549	800	101.2%	×	△ 351	99.5%	○
山形	52,700	52,400	52,860	△ 300	99.4%	○	460	100.9%	△
茨城	58,300	57,800	59,664	△ 500	99.1%	○	1,864	103.2%	×
栃木	46,100	47,200	44,652	1,100	102.4%	×	△ 2,548	94.6%	○
千葉	45,500	45,800	46,177	300	100.7%	△	377	100.8%	△
新潟	99,900	100,600	99,900	700	100.7%	△	△ 700	99.3%	○
長野	29,800	29,300	28,520	△ 500	98.3%	○	△ 780	97.3%	○
富山	31,300	31,200	31,600	△ 100	99.7%	○	400	101.3%	×
福井	21,600	21,500	22,014	△ 100	99.5%	○	514	102.4%	×
(小計)	723,300	724,800	726,511	1,500	100.2%		1,711	100.2%	
全国	1,251,000	1,242,000		△ 9,000	99.3%				

増減区分：100%以下=○、100%超101%以下=△、101%超=×

## 7. 令和6年産備蓄米第1回入札結果

- 令和6年産備蓄米の第1回入札は1月23日に実施され、政府買入予定数量205,509トン（うち都道府県優先枠180,000トン）に対し、都道府県優先枠5,730トン、一般枠907トンの計6,637トンが落札された。
- また、福島県の優先枠26,313トンのうち587トンが落札された（入札数量は7,035トン）。
- 主食用米の需給が締まり米価が上昇基調にある中、様子見の動きとなつた他、政府買入予定価格を上回る価格での入札も多く、買入予定数量に対する落札率は、3.2%と第1回入札としては令和2年産以降で最も低い割合となつた。
- 本県においては、備蓄米を安定的に確保して行くことが、結果として県産米の円滑な流通、価格の安定につながるとの認識のもと取り組む必要があり、小規模生産者にとっても取り組み易いこと等を説明しながら備蓄米推進を図る。
- 第2回入札は、2月13日（火）実施予定。

(単位：トン)

年産	区分	第1回入札				合計落札数量 ⑤	落札率 ⑥=⑤/①	備考
		買入予定数量 ①	入札数量 ②	落札数量 ③	落札率 ④=③/①			
令和6年産	福島県優先枠	26,313	7,035	587	2.2%			
	全国	205,509	51,030	6,637	3.2%			
	(うち都道府県優先枠)	180,000	48,157	5,730	3.2%			
令和5年産	福島県優先枠	27,050	4,494	2,320	8.6%	24,773	91.6%	一般枠を含め27,204トン対応
	全国	208,000	170,646	93,129	44.8%	201,725	97.0%	
	(うち都道府県優先枠)	185,314	154,041	84,117	45.4%	174,651	94.2%	
令和4年産	福島県優先枠	27,050	35,987	27,050	100.0%	27,050	100.0%	一般枠を含め30,984トン対応
	全国	207,000	315,044	205,550	99.3%	207,000	100.0%	第4回（3月29日）で全量落札
	(うち都道府県優先枠)	185,314	248,841	183,864	99.2%	185,111	99.9%	
令和3年産	福島県優先枠	27,050	58,052	27,050	100.0%	27,050	100.0%	一般枠を含め30,367トン対応
	全国	207,000	384,789	205,223	99.1%	207,000	100.0%	第4回（3月25日）で全量落札
	(うち都道府県優先枠)	185,314	309,242	183,537	99.0%	185,116	99.9%	
令和2年産	福島県優先枠	27,050	2,928	1,230	4.5%	27,050	100.0%	一般枠を含め31,440トン対応
	全国	207,000	33,201	15,659	7.6%	207,000	100.0%	第4回（3月26日）で全量落札
	(うち都道府県優先枠)	185,314	25,983	13,717	7.4%	176,014	95.0%	